

## みんなで考えよう 将来の「土地利用」のあり方 川路地区 土地利用計画策定 地区懇談会だより

ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」  
(土地利用計画に関することや、地区懇談会だよりは、飯田市ホームページでもご覧になれます)

### 第3回 地区懇談会を行いました

日時 平成17年12月6日(火) 19:00～21:00

場所 川路公民館

参加 検討委員13名、コーディネーター1名、事務局7名

当日は事務局より、人口・世帯数や建物棟数などの資料を交えながら、「飯田市土地利用に関する基本方針(素案)」の説明を行いました。

その後、2つのグループに分かれてワークショップを行い、第2回懇談会で作成した「将来こうあって欲しい」地図を参考にしながら、課題の解決方法などについて話し合いました。グループ発表後、出された意見を宅地・農地・森林などに分類して表に整理しました。(出された主な意見は以下のとおりです)

### ～ 第3回 地区懇談会で出された主な意見【課題や解決方法】 ～

#### 宅地(住宅・商業地・工業地)

土地の価格が高く、他地区へ転出してしまった。  
環境の良い、住みやすい住宅地を整備する。  
外部より工場を持ってくる(1.5次産業)。  
農地を集約、住宅地を集約ゾーン化しては、  
急激な高齢化が進んでいる。

151沿いは住宅と農地の混住地域。一定のルール付けをしておかないと将来問題が生ずる。

大企業と地元産業と協力・提携。駅前近辺に、新規企業の誘致が決まっているので、農業的なことも拡大をして、地域開発がもう少し行われればよい。



#### 農地

農産物の川路ブランド品を生み出す。  
温暖な気候を利用した特産品開発。  
遊休荒廃農地が増えている。  
担い手不足を解消する地域の協力体制が必要。  
棚田景観を整備、ホタルの里。  
栗など観光林として農地と一帯に整備。  
琴原地区まとまった農地であるので守ること。  
農産物の観光センターをつくっては、  
女性起業による地域経営型グリーンツーリズムをしていく。民泊、レストランなど。



### 景観・歴史・文化

天竜峡を観光ルートの拠点化。  
天竜下り（会社の合併）を一つの会社で運営。  
桜並木を駅へつなぐ。  
天竜峡の遊歩道の整備、天竜峡公園遊歩道導入。  
天竜峡は今年紅葉で観光客が多かった。しかし、宿泊施設が伴わない。  
三遠南信道路や幹線道路の景観植樹。

### 河川・水路

川がコンクリート三面張りのため、昔ほどホテルが多くない。  
かわらんべは子供から大人まで自然を学べる場所。  
川の駅の活用、天竜舟下りの統一発着所、舟下りの着港・出発地点として川の駅を活用。  
天竜川発電所（舟型）、天竜川を活用した水力発電（ダム方式でない方式）ができないか。

### 森林緑地

竹の子の取れる竹林整備。  
森林を残し、手入れする（里山活用）。



### その他(公共施設など)

公民館・支所、郵便局等の公共集積施設をエコバレー地域の中につくる。  
学校が高台にあるが、現状を考えると子供達の安全性や通学しやすいところに整備したらどうか。  
城山に大学を持ってくる。ホテルを持ってくる。  
天竜峡ICー～天竜峡～かわらんべまでの道路整備を。これ以上道路は作らない。ただし、幅を拡幅。  
堤外地に牧場を作り、牛・馬等で観光に活用。  
堤外地をスポーツ総合場に 堤外地に常設の運動場を建設する（ラグビー場など）。  
堤外地をお花畑にしたらどうか。美化が必要。

次回、3月1日(水)は、国土利用計画飯田市計画(素案)・個別計画検討事項に対する話し合いを行います。

## 土地利用計画策定 市民会議を開催しました

飯田市全体の土地利用について話合う、市民会議を開催しております。各地区からの推薦者、建築・自然・農業・環境・NPOなど各分野からの推薦者、公募の43名で構成し、2年間かけて話し合いを進めていきます。

今年度は7回開催し、地区懇談会の意見などを参考に土地利用を総合的に検討し、「飯田市土地利用に関する基本方針(素案)」「国土利用計画飯田市計画(素案)」などについて話し合いを行いました。  
市民会議の様子・意見については、ホームページの「市民会議ニュースター」をご覧ください。

### 飯田市土地利用に関する基本方針とは・・・

総合的・長期的な視点から、飯田市の土地利用に関しての基本的な考え方・重要事項・運用の基本・基本的方向など、普遍的な内容を示したものです。

### 国土利用計画飯田市計画とは・・・

国土利用計画法に基づき、飯田市の土地利用に関する【土地利用に関する基本構想】【利用区分ごとの規模の目標及び地域別の概要】【目標を達成するために必要な措置の概要】について定める計画です。

地区懇談会・市民会議などからご意見を頂き、国土利用計画審議会を経て平成18年度6月飯田市議会に上程する予定です。

国土利用計画飯田市計画(素案)は、ホームページ・市役所支所にてご覧になれます。ご意見がございましたら、2月28日(火)までにご提出下さい。

これらを基本としながら、飯田市の都市計画マスタープラン・農業地域振興整備計画・景観計画など個別の計画の作成・見直しを検討します。

### 連絡・問合せ先

飯田市役所 〒395-8501 飯田市大久保町2534  
企画課・管理計画課・農業課・農業委員会事務局 電話 22-4511(内線4813)  
連絡先 農業委員会事務局 担当:下島 FAX 53-4511  
E-mail: ikikaku@city.iida.nagano.jp